



○令和6年度第4回理事会を開催

11月21日、都漁連水産会館において理事会を開催し、「令和6年度半期仮決算」、「旅費規程の改正」ほか1議案が可決されました。

仮決算では9月末時点の上半期の損益として、購買、販売、指導の3事業合計で35,699千円の事業利益を計上し、事業外損益も加えた経常損益も黒字となりました。旅費規程の改正では、昨今の宿泊費の高騰を受けて、宿泊料を一律改定しました。

また、仮決算では魚種別の水揚げ数量や平均単価も報告され、キンメダイについては、対前年同期比で数量は82.8%、平均単価は1,561円で単価は上昇しました。

報告事項は「令和7年度東京都知事要望」ほか3件が報告されました。

○令和7年度東京都予算に対する要望活動を実施

12月16日、東京都庁において小池知事に対して、令和7年度東京都予算に対する要望活動を実施し、関会長から要望内容を説明し、要望書を知事に手渡しました。



要望内容は、①水産資源の持続的な利用、②漁業の担い手の確保・育成、③漁家・漁協経営の安定、④東京産水産物の販路の多角化

生産・流通の促進、⑤漁業施設及び漁場の整備、⑥島しょ農林水産総合センター及び栽培漁業センターの機能強化の6項目で、今後、都では1月下旬に令和7年度予算案を発表し、要望内容に対する対応結果をお知らせいただける予定です。

○東京都広域浜プラン原案を作成（第2期：令和7～11年度）

11月21日、東京都広域水産業再生委員会を開催し、第2期東京都広域浜プラン原案が承認されました。

広域浜プランは、「地域の現状」、「競争力強化の取組方針」、「成果目標」などからなり、「競争力強化の取組方針」としては、①魚価向上に向けた販売力の強化、②各漁協における販売業務の効率化、③JFと地元町村との連携強化による地域の活性化、④新規就業者の確保・育成、⑤中核的担い手の確保・育成の5つを掲げ、項目ごとに具体的な取組内容を定めました。

また、「成果目標」については、①島しょ水産物の魚価の10%向上、②島しょ漁協の正会員数の現状維持の2つを設定し、上記の具体的な取組内容を通じて今後5年間でその実現を図っていきます。

○第1回東京都漁業者検討会を開催

11月26日、都漁連水産会館において第1回東京都漁業者検討会を開催しました。

議題は「キンメダイ資源管理措置の釣り餌」についてで、禁止される釣り餌は「イワシ」、「サンマ」、「鮭のハラモ」であることが再確認され、「鮭皮」は含まれないことが確認されました。また、報告事項については、三重県及び愛知県への要望活動実施報告、各地区の漁海況模様、キンメダイ太平洋系群資源評価、キンメダイ漁業の承認制導入について報告がなされました。

○流通センター取扱実績報告(10-12月期)

10-12月期	令和6年度			令和5年度			備考
魚種	取扱 数量 (トン)	金額 (百万円) (税込)	単価 (円) (A)	取扱 数量 (トン)	金額 (百万円) (税込)	単価 (円) (B)	前年差(円) A-B=C
							単価前年比 (%) A/B*100
キンメダイ	56.2	128.5	2,286	95.9	175.6	1,831	455 124.8
メダイ	2.4	1.7	708	3.5	2.1	600	108 118.0
キハダ	6.9	7.7	1,115	6.8	7.8	1,147	-32 97.2
オナガ	23.2	38.6	1,663	17.2	24.1	1,401	262 118.7
ムツ	0.5	1.5	5,000	0.9	2.8	3,111	1,889 160.7
その他	69.3	61.7	890	73.9	73.4	993	-103 89.6
合計	158.3	239.7	—	198.2	285.8	—	—

≪編集・発行≫ 都漁連指導室
 TEL 03-3458-4236
 e-mail shidoo@tokyo-gyoren.or.jp